



7号

岡崎市学区女性団体情報紙 さくら
平成 24 年 2 月 発行 (通巻第 7 号)

【編集】 六ツ美中部学区女性部
六ツ美北部学区女性部
六ツ美西部学区女性部
六ツ美南部学区女性部

【発行】 岡崎市文化芸術部文化活動推進課
男女共同参画班

六ツ美西部女性部

○ 多肉植物の壁掛け講習会



六ツ美西部学区女性部では、会員同士の親睦を深めて活動を円滑に行えるように、文化講習会を開催しております。

今年度は春に多肉植物の壁掛けを作りました。ほとんどの会員が初めてという、サボテン等を金網で作った籠に植えつけるものです。個性的な作品が揃ったことで、会員間の距離もぐっと近づき、活動が円滑に進むようになりました。

○ 悠紀斎田お田植えまつり

六ツ美ブロックの一大行事である、悠紀斎田お田植えまつりに全員で参加しました。

保存会の皆様、中部・南部・北部学区の女性部で練習を重ねて、本番では早乙女に扮して伝承のお祭りに参加し、貴重な体験をさせていただきました。



○ 学区のお手伝い



学区の運動会、花壇コンクール、防災訓練、敬老会、学区ふれあいウォーク祭り等のお手伝いにも、積極的に参加しています。

社教や総代会と協力しながら地域のつながりを深めて、暮らしやすい学区にする為の活動を、今後も続けていきたいと思っております。

(六ツ美西部学区女性部 野村 幸子)

六ツ美北部学区女性部

○ プリザーブドフラワー講習会

私たち六ツ美北部学区女性部では、毎年の楽しい行事のひとつとして、様々な作品作りの講習会を行っています。今年度も正副支部長会で作品のテーマについて話し合い、最近よく見かけるプリザーブドフラワーを作ることにしました。

10月29日午後7時に、学区市民ホームに集合。講師の先生二人と役員二人は、30分前から準備をして皆さんが来るのを待ちます。来た人から順に、4色のバラの花から好きな色を選んでもらいます。赤色のバラは情熱的でパワフル、青色は涼しげ、オレンジ色は活発で元気、柔らかなピンク色は優しそう。誰がどんな色を選ぶのか、興味がわきました。講師の先生には、バラの他にアジサイの花



など4種類の花を用意していただきました。説明を聞いた後、いよいよ作品作りの開始です。まず、ワイヤーを使ってバラの花の形を整えつつ、テーピングしながらしっかり固定します。花びらに傷を付けないよう、細心の注意を払います。どの顔も真剣な表情です。一輪一輪を愛でるように扱いながら、全体の形を整えていきます。そして、1時間半ほどで完成です。皆さん自分の作品を飽きずに眺めては、満足そうにうなずいていました。

プリザーブドフラワーは、バラやアジサイなどの花を一度脱色させて真っ白にしてから、新しい色に染めます。こうすることで、生の花形のまま長く保たれます。また、湿気が少なく直射日光の当たらない場所に飾っておくと、長い間きれいな色を楽しめます。最近ではランの花でもできるようになったそうです。また、ラッピングすると比較的色あせしにくいので、全体を包んでアメ玉を包むように両端を絞り、両端に色リボンを結んでかわいく仕上げました。

きれいにできあがった作品は、それぞれの思いのこもった素敵なかき映えで、作った皆さんも素敵な笑顔満面でした。

この作品は、1月に行われた学区文化展に、女性部の活動報告として出品しました。地域の多くの皆さんに見ていただき、楽しんでいただきました。



六ツ美南部学区女性部

○ 六ツ美悠紀齋田お田植えまつり



6月5日に悠紀齋田場において、第96回六ツ美悠紀齋田お田植えまつりが行われました。

この行事は、大正4年に天皇即位の大嘗祭を行うにあたり、儀式に用いる新米を収穫するために、京都より東を悠紀(ゆき)、西を主基(すき)として、ふたつの齋田が選定されたことに由来します。

当時、悠紀齋田に岡崎市中島町(旧碧海郡六ツ美村大字中島字丸の内)、主基齋田に香川県(旧綾歌郡山田村)の田が選ばれました。

天皇一代につき一度限りの大祭である大嘗祭の齋田に選ばれたことはとても名誉なことであり、六ツ美村民はもとより愛知県民挙げての協賛で儀式が進められました。

岡崎市無形民俗文化財の六ツ美悠紀齋田お田植えまつりは、毎年6月の第1日曜日に齋田跡地において行われます。当時さながらの衣装を身に付けた男女が、歌と踊りに合わせて齋田に早苗をお田植えします。



女性部も毎年、この伝統ある行事に参加させていただいています。

大変ではありますが、地域に根付いた伝統行事に肌で触れることができ、とても有意義な一日となりました。

(六ツ美南部学区女性部 高橋 牧子)



六ツ美中部学区女性部

○ 六ツ美中部学区敬老会（元気いっぱい おじいちゃんおばあちゃん）

六ツ美中部学区女性部では、学区の恒例行事のひとつである敬老会のお手伝いをさせていただいています。

今年は585名（内、80歳以上の方は330名）の方々が、学区の敬老会対象者としておみえになります。しかし、六ツ美中部学区の方々は、敬老会対象者などとは呼べないほど、皆様お元気です。現役で地域の活動やお仕事をされ、また、田畑で農作物を栽培・出荷されるなど、多方面にわたり積極的に活動されています。



当日は、女性部と総代会が小学生と一緒に、おじいちゃん、おばあちゃんをお迎えして、手作りの花をひとりひとりに付けてさしあげ、小学生が会場を案内しました。

そして、岡崎市長を招いての式典で始まり、式典後のアトラクションでは、六ツ美中保育園児のかわいい歌とダンス、六ツ美中部小学校合唱部のきれいな歌声、六ツ美中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏などが、華やかに行われました。

当日はあいにくのお天気で足元も悪い中を、大勢の方々が参加してくださり、盛大な敬老会になりました。

「毎年、この会が楽しみでねえ」とおっしゃる皆さんの為に、末永く続けていきたいと思えます。

おじいちゃんおばあちゃん、

これからもお元気でね（^^♪

（六ツ美中部学区女性部 本田 英子）

